打吹山トレッキング

Course Map

A 歴史マニア集まれ！

打吹城跡【約3.0km】トレッキングコース

伯耆山名氏の居城であった打吹城。
歴史の移り変わりを楽しみながら登る散策コース

B 打吹山で美と健康を！

天女の山【約2.5km】トレッキングコース

天女伝説が残る打吹山。
森の香り漂う自然を愛でながら生き生きと登る健脚コース

【大江神社】

明治天皇の曾祖父である第119代光格天皇の生母で、倉吉出身の大江磐代君を祀った神社。明治13年（1880）に創建され、平成11年（1999）に再建されました。心身共に美しく聡明な女性になりたいと願う女性たちが参拝に訪れます。

【越中丸跡広場・打吹山八十八ヵ所石仏群】

トレッキングコース脇の越中丸跡広場には、四国遍路の霊場八十八ヵ所を模した「打吹山八十八ヵ所石仏群」が鎮座しています。

長谷寺に続く参道脇には、西国霊場三十三ヵ所を模した石仏が鎮座しています。

【長谷寺】

本堂内厨子は国の重要文化財であり、山陰地方における数少ない室町時代後期の建造物です。舞台造りの堂内には大小約50点の絵馬が奉納されており、室町時代から明治時代までの風俗や庶民の信仰を描いています。伝説の白馬の絵馬はその代表的な存在です。
※絵馬堂の見学は要事前連絡／有料です。

【正面展望台】

展望台からは、倉吉旧市街地が一望できます。白壁土蔵群の特徴の一つである赤い瓦がよくわかるので、是非、ご覧下さい。

【備前丸跡広場】

打吹城は、室町時代の初めの頃に伯耆守護山名氏によって、築城したと伝えられています。備前丸は、山頂の本丸を守るために、南条備前守が住んだと言われています。

【スダジイ林（ブナ科、シイノキ属）】

この周辺はスダジイの大木が多く見られます。打吹山はスダジイなどの原生林が多く存在する貴重な森で、秋にはたくさんのシイの実が実ります。

【打吹山頂（標高204m）】

山頂の打吹城跡には、石碑が建てられています。打吹山は「森林浴の森100選」、麓の打吹公園は「さくらの名所100選」「日本の都市公園100選」に選ばれています。

コース脇には打吹城の石垣跡が残っています。

【倉吉市の木「椿（ツバキ）」】

倉吉市の市の木として昭和４８年に制定された椿（つばき）をここ椿の平（なる）をはじめ打吹山の各所で見ることが出来ます。

【峠の展望広場】

峠の展望広場には2つの展望台があり、北にある展望台からは、倉吉駅方面が一望でき、南にあるロッジ展望台は、中国地方最高峰大山を望めます。

【羽衣池】

羽衣を隠され下界の男と結婚した天女が羽衣を見つけ、子供を地上に残したまま天に帰ったという伝説が残る打吹山。そのふもとにある羽衣池で、忘れたい過去や整理したい思いを「ほどき紙」にしたため羽衣池にそっと浮かべると、紙と同時に過去も水に溶け、思いを昇華させてくれます。
※「ほどき紙」は倉吉白壁土蔵群観光案内所でご購入頂けます。(400円)

道の両端には杉の木が並び木漏れ日が気持ちよい空間。階段がしばらく続きます。

N S W E

小動物コーナー
大江神社
成徳小学校
倉吉市役所
羽衣池
打吹公園
鎮霊神社
椿の平
倉吉博物館 歴史民俗資料館
Aコース スタート地点
Aコース ゴール地点
Bコース スタート／ゴール地点
陸上競技場
すもう場
テニスコート
射撃場
東入口広場
越中丸跡広場
展望台
正面展望台
長谷寺
備前丸広場
打吹山頂広場
武者溜
展望台
展望ロッジ
みどり町↓

山頂へは、小動物コーナー手前階段を上り、大江神社へ向かって進みます

山頂へは階段を上りきったら右へ

案内板に従って山頂方向へ

下山は、博物館の案内方向へ

山頂へはすもう場の東側方向へ

1/2500

案内看板　トイレ

倉吉市イメージキャラクター

くらすけくん

TOTTORI KURAYOSHI CITY

鳥取県
倉吉市

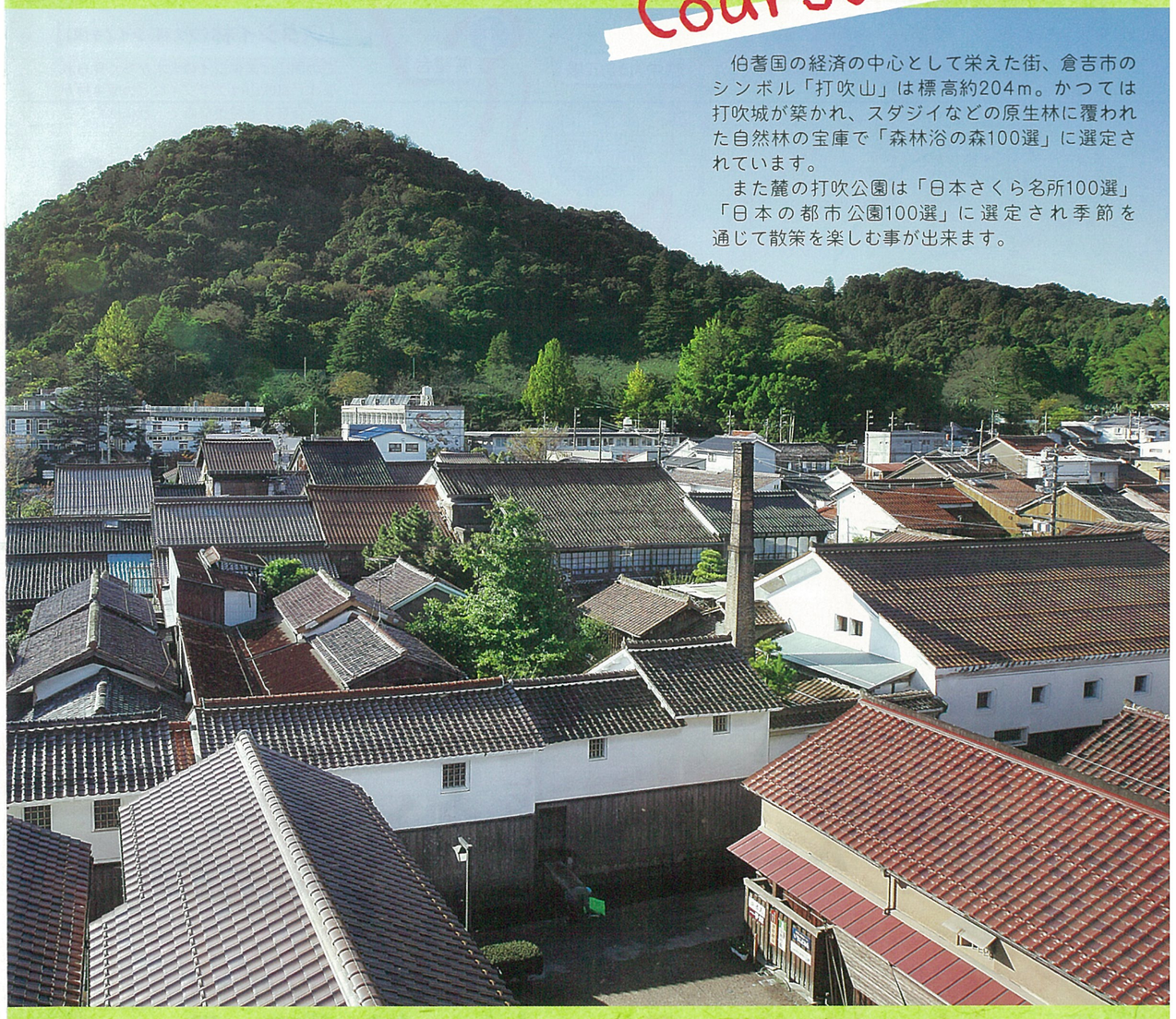
うつぶきやま

打吹山トレッキング

Course Map

伯耆国の経済の中心として栄えた街、倉吉市のシンボル「打吹山」は標高約204m。かつては打吹城が築かれ、スダジイなどの原生林に覆われた自然林の宝庫で「森林浴の森100選」に選定されています。

また麓の打吹公園は「日本さくら名所100選」「日本の都市公園100選」に選定され季節を通じて散策を楽しむ事が出来ます。



お問い合せ先

倉吉白壁土蔵群観光案内所：TEL.0858-22-1200

制作：倉吉観光マイス協会：〒682-0821 鳥取県倉吉市魚町2568 赤瓦十号館内
[TEL]0858-24-5371
[E-mail]info@kurayoshi-kankou.jp
[H P]https://www.kurayoshi-kankou.jp
[Facebook]http://www.facebook.com/kurayoshikanko

倉吉の観光については、検索欄に「倉吉観光情報」と入力し、検索してください。

倉吉観光情報↑